

# 不適切な事務執行認め

## 東川市長が陳謝、給料減額！

昨年12月13日、12月定例議会の一般質問で日本共産党の生川真也議員と川本雅樹議員は「御所市地域交流センター（旧小林共同浴場を改修した施設）」と「老人憩いの家の倉庫新築工事」について質問しました。17日には、市は13日の質問に関する回答を訂正するとともに市長が陳謝し、20日の最終日には不適切な事務執行などで市の信用を失墜させたとして市長の給料3ヶ月間10%減額、副市長の給料2ヶ月間10%減額する条例案を自ら提出し、全員一致で可決されました。

### 葬儀場のチラシが地域にまかれる

事の発端は、「御所さくらホール」の名称で「プレミアムプラン50万円（祭壇・葬儀備品一式）」とかかれたチラシが地域に配布されていたことに始まります。「御所さくらホール」とは、住所表示からみても「御所市地域交流センター」のことですが、そこは新しい葬儀場と誰しもが思っていました。実際、建物内部にはりっぱな祭壇が設置されています。

ところが、この施設は平成29年3月の市議会で「共同浴場を集会所として改修する」として、工事費5198万1千円の予算が提示され可決されたものでした。その後、工事の入札が行われ、平成30年5月に完成した施設です。

条例には「営利目的の使用は不許可」と明記

平成30年3月19日付けで制定された「御所市地域交流センター条例」にはその第5条で、使用を許可しない場合の一つとして、「営利を目的とするとき」と明記されています。また、市はこの施設の管理運営にあたって小林自治会と月2万円で委託契約を結んでいます。市は答弁の中で「営利目的では使用できないことを、今後しっかりと指導していく」と約束しました。



御所さくらホールと書かれた地域交流センター

### 市幹部が年休をとって祭壇購入に大阪まで同行

祭壇は、自治会が購入したということですが、平成30年5月21日に、市幹部が年休を取っていたとはいえ、施設に設置する祭壇購入に大阪まで同行していたことが質問のなかで明らかになりました。「誤解をまねくような行動については今後善処したい」と述べました。

### 「倉庫新設工事で、基礎工事の二重計上分をトイレ改修工事へ充当した」と答弁を訂正

御所市地域交流センターに隣接する「老人憩いの家の倉庫新築工事」に関して、市議団は13日の質問で「内訳明細書を見ると基礎工事が二重に計上されている疑いがある」と追求。これに対して、市は「二つの業者が同時期に施工した。1社は外構などの土木工事で、もう1社はプレハブ倉庫の建築工事だが、工事写真の入れ間違い」と説明していた。ところが、再度の追求に17日の答弁では、「二重計上していた。指摘のとおり、基礎工事は土木

の業者がやって、建築工事としてはやっていないので約70万円を減額する必要はあるが、実は老人憩いの家のトイレを和式から洋式に改修している。減額分はその費用に充てた。本来は変更契約が必要だが、それができていなかった」と答弁。新聞各社の報道するところとなった。また、建築確認が必要な建物であるにもかかわらず、建築確認申請をしていないことも認め、早急に是正の処理をすると述べました。

### 新倉庫の目的外使用も認める

さらに、市は新倉庫の中には棺桶が置かれていることを認め、目的外使用なので早急に撤去を求めると答弁しました。

「老人憩いの家」にある新倉庫。外構・設備も含めて工事の契約金額は約978万円。



新年おめでとうございます。今年も、力を合わせて頑張ってください。どうぞよろしく願いいたします。子育て、介護、国民健康保険税、医療費、住宅、仕事その他困っていることがあれば、何でも気軽にご相談ください。



川本まさき議員  
御所市幸町 296-1  
090-9881-0077



いくかわ真也議員  
御所市東松本 44 番地  
サニーヒルズ B-202  
090-8654-7072

### イノシシの捕獲補助金

被害が深刻な状況を受けて、市に対して電気柵設置の補助金引き上げを求めました。市は現在の補助金の上限 75,000 円（材料購入費 15 万円の 2 分の 1。1 m あたり単価上限 700 円）を説明するだけで明確な回答をさげました。

# 日本共産党が掲げた公約・提言が一步前進！

## 高齢者の買い物困難者に対する支援

市や関係者の努力が実り、平成 31 年 2 月 1 日から、毎週金曜日に「コープあったか便移動店舗」が実施されることになりました。これは生鮮食料品を中心に、日常生活で使用頻度の高い必需品を移動販売し、予約も可能というもの。



現時点では市内 8 カ所に 25 分ずつ停留して巡回していく計画ですが、引き続き要望のあった自治会から順次実施予定とのこと。日本共産党は、みなさんと力をあわせ、買い物に困っておられる方にとって少しでも住み良い御所市をめざしてがんばります。

## 地域公共交通の基本方針が示されるも、さらに検討していくことになりました。

市は平成 30 年 8 月に実施したアンケート結果を踏まえ、次のような見直し案を示しました。すなわち、御所市を大きく北部と南部に分け、北部についてはコミュニティバスで運行し、南部はデマンドタクシー（予約制乗合タクシー）で対応するというもの。

コミュニティバスについては、現行の運行ルートが非効率である点を改善し、移動時間の短縮や運行本数の増加を図る。デマンドタクシーについては利用者をあらかじめ登録する停留所方式の運行形態を考えているとのこと。しかし、どれだけの数の停留所があるかは不明で、停留所まで行けない方はどうなるのかなど、検討すべき課題もあり、引き続き議会の意見を求めていくということで市からの今回の提案は「保留」ということになりました。

これからも、みなさまの声を市政に届けます。そして、議会の様子をみなさまにお返しします。

## 国保税引き上げに反対しましたが、賛成多数で可決されました。

平成 31 年 4 月 1 日から、国民健康保険税の税率が変わることになりました。所得割が 14.4%から 14.6%へ、均等割が 39,900 円から 57,500 円へ、平等割が 37,200 円から 28,400 円へ。これによって、たとえば表のように税額がそれぞれ増加し、ますます生活が圧迫されます。被保険者の負担を軽減し、国保制度を持続させるには国庫負担を増やす運動が必要です。日本共産党は 1 兆円の公費支出を求めています。

例	所得	現行税額	新しい税額	増加額
65 才以上の夫婦（2人世帯）	3,000,000 円	390,000 円	400,600 円	10,600 円
40 才～64 才の夫婦と未就学児童 2 人（4人世帯）	3,000,000 円	562,100 円	609,000 円	46,900 円
39 才までの単身世帯	1,000,000 円	135,600 円	140,600 円	5,000 円

## 新火葬場整備の土地購入費などが予算化されました。

御所市朝妻・僧堂地内で計画されている新火葬場の土地購入費が 12 月定例会の最終日に追加議案として提出され、可決されました。基本計画案によりますと、敷地面積は約 3.5ha、延べ面積約 1,500 m<sup>2</sup>。鉄筋コンクリート造 2 階建てで葬儀式場や遺族控室などの機能をもたせ、火葬炉は最新技術を導入して、公害防止や環境負荷を低減した施設をめざすとしています。議員の中から「ペットの火葬も可能なものに」という意見が出され、市長は今後、「事業計画の中で参考にしていきたい」と述べました。

## 消費税 10%増税の中止を求める署名にご協力ください！



「賃金が減っている」「医療も介護も負担が重すぎる」という声が寄せられています。一方、「アベノミクス」で特定の産業や業界、大企業は空前の利益をあげ、格差と貧困は拡大する一方です。所得の少ない人ほど負担が重い消費税増税ではなく、巨額の富を蓄えている大富豪や大企業に応分の負担を求める税制に見直しをするべきです。そして、軍事費や大型開発中心の予算を見直し、税金は社会保障や若者、子育て支援などに優先して使うべきではないでしょうか。